

平成 21 年 度 国 際 交 流 事 業 一 覧

(単位:千円)

区 分	分 野	事 業 名	金 額	主 な 事 業 内 容				
広域	職員派遣・受入等	外国青年招致事業	(交流推進課)	7,218	国際交流員(CIR)13人を招致(韓国5人、中国2人、ロシア1人、英語圏2人、モンゴル1人、台湾2人)			
		派遣研修費	(人事・評価室)	18,383	職員の海外研修派遣 自治体国際化協会海外事務所 2名(ソウル事務所、ニューヨーク事務所) 吉林省への派遣 1名(東北師範大学) 海外派遣者事前語学研修 1名(江原道)			
	幅広い交流協議	第14回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	(交流推進課)	2,514	モンゴル中央県で開催される第14回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット(7月頃)及びその準備会議(5月頃)に代表団を派遣する。			
		北東アジア地域自治体連合参加事業	(交流推進課)	659	韓国慶尚北道で開催される常設事務局実務者ワークショップ(6月頃)及び韓国京畿道で開催される実務委員会(9月頃)に参加する。			
	経済・雇用	北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット関連事業	(経済・雇用政策総室)	4,057	環日本海諸国自治体で開催している「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」における経済分野の関連事業である商談会等に県内企業を派遣する。			
	外国人観光客誘致	東アジア地域観光交流促進事業費	(観光政策課)	12,323	東アジア地方政府観光フォーラム(EATOF2009) ・実務者会議(開催地:韓国・江原道、時期:未定) ・本会議(韓国・江原道、時期:9月) 東アジア文化芸術等交流事業 ・EATOF開催に併せて県内の伝統芸能を披露し、文化芸術の交流を行う。			
		外国人観光客誘致対策事業	(観光政策課)	1,000	中国地方国際観光ビジネスフォーラム ・中国5県が連携して海外から旅行者・マスコミを招き、視察ツアーを実施するとともに、域内観光関係者との商談会を開催。 (鳥取県開催を予定)			
	女性・青少年・子供	男女共同参画社会づくり推進事業	(男女共同参画推進課)	1,550	第5回環日本海女性指導者交流会 韓国江原道、中国吉林省、モンゴル中央県、ロシアヴォルゴグラード州等の女性団体や指導者等と意見交換、交流事業を行う。 開催地:ロシアヴォルゴグラード市 開催時期等:未定 日韓女性友好交流事業 平成6年から続けてきた両県道の交流を継続し、相互理解と友好を深める。 開催地:韓国江原道 開催時期等:未定			
					海外研修旅行を10校が実施。 [韓国:6校、中国:1校、台湾:1校、その他:2校] 海外の交流校との学校間交流を11校が実施。 [韓国:6校、中国:1校、その他:4校] 学校交流の一環として、交流校の教員を相互派遣する。 [鳥取県:中国] 青谷高校が、交流校2校(韓国、中国)を招き「日中韓高校生国際シンポジウム」を開催。また、台湾の高校とインターネットを利用したテレビ会議を実施 境港総合技術高校が航海先のオーストラリアの寄港地で現地の高校と交流			
	歴史・文化・芸術・教育	県立学校裁量予算事業(学校独自事業・国際交流関係)	(教育環境課 高等学校課)	15,345	外国語教育改善指導費	(高等学校課)	121,033	外国語教育の充実を図るため、県立学校に語学指導等を行う外国語指導助手(ALT)を配置する(23人)。
					スポーツ国際交流員招致事業	(スポーツセンター)	5,227	特定スポーツ種目(ホッケー)の活動を行うスポーツ国際交流員(SEA)の招致及び活動に要する経費。
					北東アジア学術交流支援事業	(青少年・文教課)	4,000	北東アジア地域の長期的な共同発展のための調査研究を県内高等教育機関等に委託する。
					図書交換事業	(図書館)	871	河北省図書館、春川市立図書館、ロシア沿海地方ゴリキエ図書館・児童図書館と図書を交換(各国60冊送付)
					北東アジア地方政府サミット美術作品展示会	(文化政策課)	1,783	第14回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットと併催される第12回北東アジア地方政府サミット美術作品展示会に美術作品を出品するとともに、代表団を派遣し、各地域の美術家との交流を促進する。 作品展示(開催時期:未定、開催地:モンゴル中央県、出品数:各地域15点) 参加地域(日本鳥取県、韓国江原道、中国吉林省、モンゴル中央県、ロシア沿海地方) 代表団派遣(期間:5泊6日、人数:4名)
					環境・農林水産	北東アジア環境保護機関実務者協議会参加事業	(環境立県推進課)	6,693
韓国	情報発信	鳥取県ソウル駐在員活動事業	(交流推進課)	4,242	本県の韓国での活動を支援するソウル駐在員の活動費			
		「話してみよう韓国語」鳥取大会開催事業	(交流推進課)	1,480	国際理解の推進に高い効果がある外国語学習を支援するため、鳥取県との交流が活発な韓国に関心のある韓国語初級学習者に参加を広く呼びかけ、韓国ドラマの一場面の台詞をアレンジして韓国語で発表するなどの工夫を凝らしたコンテストを開催する。 (場所:県内、時期:12月頃、発表者22組程度)			
	経済・雇用	環日本海圏航路促進事業	(経済・雇用政策総室)	1,860	環日本海地域との人・モノの交流拡大を図るため、関係機関と連携しながら、環日本海航路の安定運航に向けた韓国での販路開拓事業を実施する。 <韓国での商談会の開催> ・実施回数 2回 ・開催場所 ソウル、韓国江原道 各1回			
	外国人観光客誘致	外国人観光客誘致対策事業	(観光政策課)	18,542	・韓国旅行エージェンツ招致 ・韓国マスコミ招致 ・韓国広報宣伝 ・環日本海圏貨客船誘致対策 など			
		国際航空便利用促進費(定期便)	(観光政策課)	87,733	・アジア航空に対する運航経費支援 ・「米子・ソウル国際定期便利用促進実行委員会」を通じた利用促進事業の実施			
		マンガ王国とっとりPR事業	(観光政策課)	4,072	・「富川国際漫画祝祭」への出展(時期:8月上旬、場所:韓国富川市) ・国際マンガサミット招致			
	歴史・文化・芸術・教育	「情報発信」とっとり弥生の王国事業	(埋蔵文化財センター)	2,123	交易拠点としての青谷上寺地遺跡を考えるため、中国や朝鮮半島にも目を向けながら、東アジア的な視点で環日本海における生業や交易、祭祀など様々な観点からその接点を見出し、弥生時代の環日本海交流の実像に迫る「第10回弥生文化シンポジウム」を開催する。韓国から特別講演者を1名招聘予定。			

平成 21 年 度 国 際 交 流 事 業 一 覧

(単位:千円)

区 分	分 野	事 業 名	金 額	主 な 事 業 内 容
韓国(江原道)	職員派遣・受入等	環日本海教育交流推進事業 (韓国江原道との教員交流事業(派遣))	(小中学校課) 1,444	鳥取県の教員と韓国江原道の教員との相互訪問をし、教育問題について情報交換をし、相互理解と友好を深めることにより、本県教育の向上に資する。 時期:9月、派遣人数10名
	情報発信	韓国交流推進費	(交流推進課) 5,308	江原道との職員相互派遣(1名)、交流協議団の派遣を行うとともに、日韓友好資料館での企画展示への支援を行う。
	女性・青少年・子供	環日本海教育交流推進事業 (韓国江原道との児童生徒交流事業(受入))	(小中学校課) 2,759	韓国との教育交流の実績をもとに、児童生徒の交流を行い、国際感覚豊かな児童生徒を育成する。 ・時期:7月、受入人数25名(引率4名含む)
	歴史・文化・芸術・教育	日韓家庭・地域教育交流事業	(家庭・地域教育課) 548	PTA韓国交流事業(平成14～19年)で培ってきた両国の保護者等の友好の絆をより強固なものとし、過去3回の相互交流で明らかになった両国の家庭や地域が抱える根幹的な諸課題について、解決に向けての参考とするため、両県道において、交流を深めながらテーマを絞った公開シンポジウムを開催する。 開催日:場所:平成21年8月下旬、韓国江原道内 派遣者:9名 (保護者、子育て関連NPOなど県民7名、随行2名)
		教育国際交流推進事業	(教育総務課) 1,854	・江原道教育庁の教育監が鳥取県を訪問し、各種教育交流について意見交換や情報交換を行う。(時期:未定、人数:7名) ・次年度の交流事業の詳細を検討する実務者レベルでの協議団を受け入れる。(時期:未定、人数:7名) ・現在交流が中断しているため交流再開のための実務者協議団を派遣する。(時期:未定、人数:5名)
		鳥取県・江原道生涯スポーツ交流事業	(スポーツセンター) 4,106	鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭に江原道の生涯スポーツ選手団を受け入れる。 (時期:10月、受入人数:37名)
		日韓スポーツ交流事業	(スポーツセンター) 1,385	(財)鳥取県体育協会が江原道に本県選手団39名を派遣し、4種目の交流試合を行う。 (時期:11月上旬、場所:江原道)
		博物館交流事業	(博物館) 464	韓国江原道国立春川博物館との交流や情報交換等を行う。
		鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業	(文化政策課) 3,330	鳥取県文化団体連合会の加盟団体が、江原道の文化団体等と交流を行う事業に対して助成する。また、鳥取県と江原道の今後の文化芸術交流を更に発展させるため、両県道の文化団体トップが協議する。 第6回鳥取県・韓国江原道写真交流事業 (場所:鳥取県、時期:未定、訪日人数:5名) 第7回鳥取県・韓国江原道美術交流事業 (場所:江原道、時期:未定、訪韓人数:5名) 鳥取県・江原道オペア交流事業 (場所:江原道、時期:未定、訪韓人数:5名) 交流協議 (場所:江原道、時期:8月(予定)、訪韓人数:6名)
		国際文化交流事業(江陵国際青少年芸術祝典派遣事業)	(文化政策課) 3,252	韓国江原道で開催される「江陵国際青少年芸術祝典」に本県の青少年を派遣し、伝統芸能等を披露するとともに各地域の青少年と交流し、相互理解を図る。 開催場所:江原道江陵市、開催時期:7月31日(金)～8月5日(水) 派遣予定:高校の伝統芸能クラブ20名(団員16、随行教員2、交流員1名、県職員1名)
		青谷上寺地遺跡出土品調査研究等事業	(埋蔵文化財センター) 1,052	青谷上寺地遺跡の特徴である交流の実態を把握するため、海外(主に韓国)の出土遺物、遺跡立地環境等との比較研究を行う。1～3月頃3名程度派遣予定。
		環境・農林水産	衛生環境研究所発信事業(鳥取県・江原道環境衛生学会の開催)	(衛生環境研究所) 3,569
	日韓水産科学技術協力推進事業		(水産課) 2,179	水産分野における協力関係を構築するため、韓国江原道で開催される日韓水産セミナーに関係者を派遣する。また、江原道から技術者を受け入れる。
	福祉	日韓保育研修事業	(子育て支援総室) 1,585	鳥取県子ども家庭育み協会が訪韓し、江原道保育情報センター等子育てや保育研究機関との間で行う研究交流事業に要する経費に対して助成する。 ・助成先:鳥取県子ども家庭育み協会 ・訪韓予定者:鳥取県子ども家庭育み協会々員等 20名 ・実施時期:平成21年10月(予定) ・主な研修内容:保護者支援、子育て支援の取組と今後の展開、保育・幼児教育の充実に向けた取組と今後の方策等
韓国(江原道) 中国(吉林省)	職員派遣・受入等	自治体職員協力交流事業	(交流推進課) 7,107	韓国江原道から1名(福祉保健又は環境分野)、中国吉林省から1名(商工分野)の計2名の研修生を受け入れる。
中国	幅広い交流協議	中国交流推進事業	(交流推進課) 3,558	中国河北省との交流を推進するため、子ども卓球交流団の派遣、交流協議団の受入等を行う。また、吉林省との交流を推進するため、交流協議団の派遣を行う。
中国(吉林省)	幅広い交流協議	鳥取県吉林省友好交流15周年記念事業	(交流推進課) 7,155	友好交流15周年を契機とした両県の一層の友好促進を図るため、各々の地域で開催される大規模イベントの機会を捉え、記念事業を実施する。 吉林省における記念事業 北東アジア投資貿易博覧会での鳥取県観光展、鳥取県の紹介、吉林省との交流の歩み展、県産工芸品展示等を実施(9月頃) 鳥取県における記念事業 「日本のまつり2009」にあわせ吉林省から省長ほか訪問団を受入れ、記念式典等を開催(10月頃)
		北東アジア地域産業技術交流事業	(産業振興戦略総室) 797	中国吉林省で開催される「第2回北東アジア産業技術フォーラム」に出席し、産業技術分野での交流を行うことにより、鳥取県が持ち合わせていない技術について、韓国、中国から取り入れ、鳥取県内の企業支援への活用を目指す。 (時期:平成21年6月ごろ、派遣人数:5人程度)
	経済・雇用	環日本海経済交流推進事業	(経済・雇用政策総室) 5,475	吉林省で開催される中国吉林・北東アジア投資貿易博覧会へ参加し、県内企業と現地企業との交流を行う。
中国(河北省)	歴史・文化・芸術・教育	博物館交流事業	(博物館) 487	中国河北省博物館との交流や情報交換等を行う。

平成 21 年 度 国 際 交 流 事 業 一 覧

(単位:千円)

区 分	分 野	事 業 名	金 額	主 な 事 業 内 容
台湾	外国人観光客誘致	外国人観光客誘致対策事業 (観光政策課)	5,935	台湾旅行エージェント等招致 台湾マスコミ招致 台北国際旅行博への出展など
		国際航空便利用促進費(チャーター便) (観光政策課)	3,594	鳥取、米子の各利用促進懇話会を通じた、国際チャーター便運航会社に対する運航経費支援。
	女性・青少年・子供 幅広い交流協議	台湾交流推進事業 (交流推進課)	2,028	台湾台中県との交流を推進するため、台中県からの青少年交流団を受け入れ、青少年同士の交流を行う。また、交流協議団を受け入れるとともに、講演会及びパネル展を開催し、台中県との交流を広く県民に紹介する。
	歴史・文化・芸術・教育	鳥取県文化団体連合会国際交流支援事業 (文化政策課)	1,620	鳥取県文化団体連合会の加盟団体である鳥取県書道連合会が、台湾台中県書法学会と行う交流事業に対して助成する。また、鳥取県と台湾台中県との文化芸術交流の可能性について、両県で協議する。 第2回鳥取県・台湾台中県書道交流事業 (場所:台中県、時期:未定、訪台人数:5名) 交流協議 (場所:台中県、時期:8月(予定)、訪台人数:4名)
国際文化交流事業(台中大甲媽祖国際観光フェスティバル派遣事業) (文化政策課)		2,107	台湾台中県で開催される「台中大甲媽祖国際観光フェスティバル」に本県の青少年を派遣し、伝統芸能等を披露するとともに各地域の青少年と交流し、相互理解を図る。 開催場所:台湾台中県内大甲鎮瀾宮ほか各箇所、開催時期:3月下旬～4月中旬 派遣予定:高校の伝統芸能クラブ14名(団員10、随行教員2、交流員1名、県職員1名)	
ロシア(沿海地方)	情報発信	ロシア沿海地方における「鳥取週間」事業 (交流推進課)	3,991	鳥取県と交流しているロシア沿海地方で、「鳥取週間」と銘打った鳥取県を集中的にPRする期間を設けて集客及びPRを行い、ロシアにおける鳥取県の認知度を高める。 期間:9月の1週間程度 内容:鳥取県紹介パネル展、物産展にあわせた観光PR用ブースの設置、鳥取県食材を利用したレセプションの開催、青少年による芸能団の派遣、「鳥取週間」参加団の派遣等
	経済・雇用	ロシア新規商材開拓事業 (経済・雇用政策総室)	8,625	環日本海定期貨客船航路の安定運航のため、航路を利用した商材として期待が高まる生鮮物等を中心に、具体的な取引に繋がるよう取り組むとともに観光などを含めた鳥取県の情報発信に努める。 鳥取県物産展の開催(9月頃、ウラジオストク市内) 県産食材を利用したウラジオストクでの日本料理教室の開催(9月頃、ウラジオストク市内) ロシア人日本料理人等の訪日研修受入(10月頃、鳥取県内) ロシア新規商材開拓助成(民間団体への補助事業)
	歴史・文化・芸術・教育	ロシア沿海地方友好推進事業 (交流推進課)	1,557	ロシア沿海地方との交流を推進するため、青少年交流団を派遣(8月頃)するとともに、県民向けのロシアに関する研修事業(3回予定)を実施する。
モンゴル(中央県)	幅広い交流協議	モンゴル中央県交流推進事業 (交流推進課)	1,375	モンゴル中央県との交流を推進するため、交流協議団の派遣、行政実務研修生の受入(3名、12月、1週間程度)等を行う。
	国際協力	海外協力推進事業 (交流推進課)	2,770	国際協力の一環として、モンゴル中央県の農業指導研修生の受入(9月～10月下旬、2か月程度)及び研修のフォローアップを目的とした農業専門家の派遣(1週間程度)を行う。
ブラジル	職員派遣・受入等	ブラジル日本語指導員派遣事業 (交流推進課)	3,366	第二アリアンサ鳥取村へ日本語指導員を派遣する(1人、1年)。
	国際協力	ブラジル交流促進事業(中堅リーダー受入) (交流推進課)	1,294	ブラジルの鳥取県人会との交流の継続・発展を目的に、ブラジルから中堅リーダーを受け入れて、県内のブラジル交流団体との交流や意見交換を行う。(2人、10日間程度)。
		ブラジル交流促進事業(研修員受入) (交流推進課)	6,052	ブラジル在住の本県出身子弟に対して、本県での研修の機会を与えることを目的に、技術研修員として招聘する(1人、12か月)。また、研修等のフォローアップのため、元研修生・留学生を招聘し、短期間の再研修を行う。
ブラジル交流促進事業(留学生受入) (交流推進課)	4,051	ブラジル在住の本県出身子弟に対して、本県での修学の機会を与えることを目的に、県費留学生として招聘する(1人、1年)。		
米国	情報発信	米国バーモント州交流促進事業 (交流推進課)	2,915	米国バーモント州において、県産の民芸品を中心とした展示を行うことにより、鳥取の文化・観光の情報発信を行うとともに、青少年交流事業の推進に向けた調査・協議団を派遣する。
	経済・雇用	食のみやご鳥取 in ニューヨーク推進事業(県産品販路開拓) (市場開拓室)	8,620	情報発信力のある米国において、鳥取の優れた食品をPRし、県内企業の海外販路開拓のチャンスを提供する。 ・食品商談会の開催、物産展の開催等(平成22年1月頃)
その他	地域の国際化推進	多文化共生支援事業 (交流推進課)	1,434	在住外国人も地域社会の構成員として共に生きていく多文化共生社会を実現するために、(財)鳥取県国際交流財団が実施する各種事業へ助成する。
		鳥取県国際交流財団助成事業 (交流推進課)	47,305	(財)鳥取県国際交流財団への助成(人件費、事業費)。
	情報発信	国際交流推進費 (交流推進課)	18,860	世界とっとりファンクラブの管理運営(会員への情報提供、アンケート実施)。
	その他	国際関係調整費 (交流推進課)	20,000	環日本海諸国等への各種訪問団派遣に機動的に対応するため、また、外国人来賓、環日本海諸国からの各種訪問団の受入等に対応するための経費。
合 計				591,621